

第24回腎癌研究会プログラム

開催日:平成14年10月19日(土) 9:00~

会場:東京慈恵会医科大学 高木2号館B1F 南講堂

主 題: サイトカイン療法(IL-2を含む)

開会挨拶(9:00~9:05)

Session 1(9:05~10:05)

座長: 小林幹男

1. 有転移腎細胞癌に対するIFN導入後、特徴的臨床経過を示した3例に関する検討

東京慈恵会医科大学

山田裕紀 富田雅之 波多野孝史 大西哲郎 大石幸彦

2. 進行腎癌に対するInterferon-, 5-FU, UFT, Leucovorin, Cimetidine併用療法

九州大学大学院医学研究院泌尿器科学分野¹⁾ 佐賀県立病院好生館泌尿器科²⁾

江藤正俊¹⁾ 徳田倫章²⁾ 尾本和也¹⁾ 一倉晴彦¹⁾ 原野正彦¹⁾ 内藤誠二¹⁾

3. 進行性腎細胞癌に対するIL-2の治療成績

奈良泌尿器腫瘍研究グループ(NUORG)

山本雅司 大園誠一郎 植村天受 細川幸成 百瀬 均 望月裕司

丸山良夫 仲川嘉紀 吉田宏二郎 平尾佳彦

4. 腫瘍随伴症状を伴った進行性腎細胞癌に対するIL-2、Dexamethasone併用療法による

治療経験

慶應義塾大学泌尿器科学教室

篠島利明 大家基嗣 丸茂 健 村井 勝

Session 2(10:05~11:05)

座長: 金山博臣

5. 肺転移巣にイムネース(IL-2)単独療法が奏効した腎細胞癌の一例

協仁会小松¹⁾ 大阪大学²⁾

松岡 徹¹⁾ 内田欽也¹⁾ 西村和郎²⁾ 野々村祝夫²⁾ 奥山明彦²⁾

6. 進行腎細胞癌に対するIL-2の投与経験

社会保険広島市民病院泌尿器科

三枝道尚 谷本竜太 眞鍋大輔 市川孝治 荒巻謙二

7 . IL-2 療法で長期間良好な performance status が得られている遠隔転移を
有する腎細胞癌の一例

総合大雄会病院整形外科¹⁾ 岐阜大学臨床検査医学²⁾

佐藤正夫¹⁾ 小石浩久¹⁾ 四戸隆基¹⁾ 竹村正男²⁾

8 . 原発巣非摘除腎癌・多発肺転移・対側副腎転移に対する IL-2 単独療法にて
2 年間生存している 1 例

聖隷三方原病院泌尿器科

麦谷荘一 丸山哲史 永田仁夫 波多野伸輔 永江浩史

総会 (11:15 ~ 11:50)

共同研究、他

ランチョンセミナー (12:00 ~ 13:00)

『腎の局所解剖 - 血管・リンパ系・自律神経・筋膜を中心として - 』

座長：村井 勝

講師：秋田恵一（東京医科歯科大学機能解剖学）

Session 3 (13:10 ~ 14:25)

座長：堀江重郎

9 . IFN- γ 、IL-2 療法中の腎細胞癌患者において IL-12 により誘導される
抗腫瘍免疫活性について

大阪府立成人病センター 泌尿器科

目黒則男 木内利明 垣本健一 小野 豊 前田 修 宇佐美道之

10 . 抗 CD3 抗体コーティング腫瘍ワクチンと IL-2 併用療法が有効であった
腎細胞癌の 1 例

防衛医科大学校病院泌尿器科学講座

浅野友彦 早川正道

11 . 腎癌転移例に対するインターフェロン、5-FUUR 併用療法

千葉大学大学院医学研究院遺伝子機能病態学

松本精宏 上島修一 荒木千裕 溝口研一 納谷幸男 戸辺豊総

五十嵐辰男 伊藤晴夫

12 . 進行性腎細胞癌に対するインターフェロン 長期投与例の検討

東京女子医科大学泌尿器科

橋本恭伸 中澤速和 伊藤文夫 龍治 修 鬼塚史郎 奥田比佐志
前田佳子 近藤恒徳 東間 紘

13. 腎癌術後再発におけるインターフェロン 予防投与の意義

日本医科大学

大澤秀一 木村 剛 木全亮二 松沢一郎 西村泰司

シンポジウム(14:35~15:55)

座長：早川正道

宮尾則臣

S-1. インターフェロンが著効を示した V2 腎癌の 2 例

広島市立安佐市民病院泌尿器科¹⁾ 国立療養所広島病院泌尿器科²⁾

公立三次病院泌尿器科³⁾ 広島大学泌尿器科⁴⁾

中本貴久¹⁾ 井上洋治¹⁾ 上田光孝¹⁾ 相模浩二²⁾ 丸山 聡³⁾ 井上勝巳⁴⁾

S-2. Interferon- α , cimetidine, UFT が有効であった rapid growth type 進行性

腎細胞癌の 1 例

日本医科大学附属病院¹⁾ 日本医科大学附属千葉北総病院²⁾

日本医科大学附属第 2 病院³⁾

木村 剛¹⁾ 三浦剛史²⁾ 内木場拓史²⁾ 木全亮二¹⁾ 近藤幸尋¹⁾ 堀内和孝³⁾

西村泰司¹⁾

S-3. Interleukin-2 が著効を示した進行性腎細胞癌の 2 例

岐阜大学医学部臓器病態学講座泌尿器病態学

山田 徹 増栄成泰 横井繁明 仲野正博 伊藤慎一 西野好則

江原英俊 高橋義人 石原 哲 出口 隆

S-4. インターフェロン・インターロイキン 2 併用療法が有効であった転移性腎細胞癌の

1 例

京都府立医科大学泌尿器科

中尾昌宏 水谷陽一 野本剛史 中西弘之 中内博夫 河内明宏

三木恒治

S-5. 腎癌免疫療法（化学療法を含む）有効例の臨床的考察

福田泌尿器科皮膚科クリニック¹⁾ 横須賀共済病院泌尿器科²⁾

福田百邦¹⁾ 大古美治²⁾ 野口純男²⁾

開会挨拶(15:55~16:00)